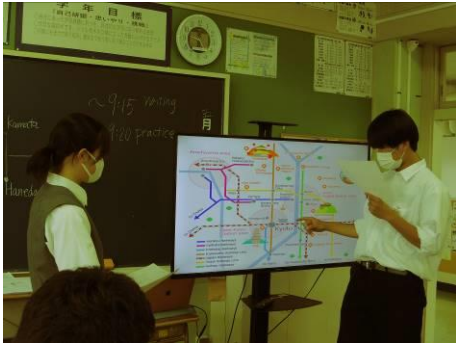




「英会話の日～English Festa～」

学 校 名 富里市立富里中学校

実施日時	<p>【 第 1 回 】 令和 5 年 5 月 2 3 日 (火) 8 時 4 0 分 ～ 9 時 3 0 分</p>
実施学年	第 3 学年
活 動 の 様 子	<p>1 Today's CAN-DO ・観光案内所で、目的地までの行き方を質問したり、答えたりすることができる。</p> <p>2 内容 ・ALT や仲間と一対一で対話する。 ① 前時で学んだ既習の質問や答え方を復習し話す。 ② 修学旅行で行く京都の路線図を見ながら、実践的な会話を使うことができる。 ③ ペアワークとして、発表することができる。</p> <p>3 成果 (○) と課題 (・) ○実際の京都の路線図を使うことで、実践的な会話を考えることができた。 ○英語で ALT に質問することができ、各名所への行き方を一生懸命に伝えようとすることができた。 ・練習時間が足りず、自分のメモを見ながら話す生徒が多くなってしまった。 ・練習時間をとって、実際に ALT と即興で会話できるようになることを目標にできれば、より実践的であった。</p> <p>4 生徒の感想 ・実際の路線図を使用して、京都の案内が話せて嬉しかった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>


「英会話の日～English Festa～」

学 校 名 富里市立富里中学校

<p>実施日時</p>	<p>【第2回】 令和5年12月15日（金） 13時30分 ～ 14時20分</p>
<p>実施学年</p>	<p>第 1 学年</p>
<p>活 動 の 様 子</p>	<p>1 Today's CAN-DO ・ 質問文を理解し、その質問に英語で答えることができる。</p> <p>2 内容 ・ グループ活動で ALT・JTE との質問と応答ができる。 ① 帯活動で行っている“Months Song”を歌う。 ② グループの代表が教室内に隠された既習の英語の質問文を探し、その質問を覚えて、チームのみんなに伝える。 ③ 伝えられた質問文に応答する英文を考えて、ALT・JTE に答えることができる。</p> <p>3 成果（○）と課題（・） ○グループで力を合わせて既習の英文を理解し、応答文を考えて、英語で話すことができた。 ○質問文が分からない時に ALT に質問することができた。 ・ 色々な質問文があり、応答文を考えることに時間がかかってしまうグループがあった。 ・ 授業内でできた speaking を個々の speaking test などに繋げることができず、実践的に活用する場面を作る必要があった。</p> <p>4 生徒の感想 ・ 色々な質問をみんな考えて、ALT の先生に次から次へと答えることができたことが楽しかった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>

「英会話の日～English Festa～」

学 校 名 富里市立富里中学校

<p>実施日時</p>	<p>【第3回】 令和6年3月6日（水） 10時30分～11時25分</p>
<p>実施学年</p>	<p>第2学年</p>
<p>活 動 の 様 子</p>	<p>1 Today's CAN-DO ・英語落語（The Zoo）のオチを考え、班員と演じることができる。</p> <p>2 内容 ・落語を英語で演じることができる。 ①日本語訳をして、最後にオチを考える。 ②各自、他の班の中で(1)ベストパフォーマンスグループ、(2)オチが一番おもしろかったグループを選ぶ。 ③ALTにもジャッジをしてもらい、総合的に選ぶ。</p> <p>3 成果（○）と課題（・） ○普段なかなか人前で話すことが苦手な生徒もグループで活動することで、生き生きと活動することができた。 ○日本語訳をしてからオチを考えたので、内容が理解しやすかった。 ○ジャスチャーを交えて行うことで、聞き手がより理解しやすいようにできた。 ・オチを考える際、一部の生徒に偏ってしまっていた。 ・聞き手の方を見ながら演じられるとより表現力も高められるので、普段の授業から見ないで話すことを意識させる必要がある。</p> <p>4 生徒の感想 ・他のグループの発表を聞くことができ、とても楽しかった。いろいろなオチがあったので、参考になった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">  </div>